

洋書輸入協会会報

VOL. 11

NO. 12

(通巻 128 号) 昭和52年12月

理事会報告

10月26日(水)

(一) 九月份収支計算予算対比表の検討。収支ともほぼ予測どおりに推移しているとの結論に達したとの報告があった。

(二) 11月18日付け52産局第626号通産省貿易局長および産業政策局長連名の「円高効果の消費者価格への反映について」(協力要請)に関して討議、このコピーを全員に配布し、協力を要請することとした。

(三) 洋書交換委員会から、第9回洋書まつりの成果について、今回は販売冊数が非常に多かったのが特徴であった旨報告があった。

〔附〕 10月20日付け出版労連の要求書に対して、昨年11月8日及び本年3月28日付けの同労連に対する回答とほぼ同一内容の回答を出すことになった。

10月31日(月)

理事会と化学情報協会会長加藤辯三郎氏及び常務理事神森大彦氏との懇談

アメリカ化学会の製作物の販売に当っては両者が協力・提携していくこととなり、理事会の中に設けられる小委員会と化情協事務局との間でこんごの問題について打合せることとなった。

11月10日(木)

(一) 11月2日付け公経図第573号公正取引委員会事務局経済部長名の「独占禁止法第6条第2項の規定による国際的契約成立届出書の提出について」に関して討議、この文書のコピーを全員に送付し、周知をはかることとなった。

(二) 化学情報協会交渉小委員会から交渉経過について報告があった。

(三) LCカードサービスについて11月4日有志懇談会が開催された旨が報告され、文教委員会で討議することとなった。

1977年 フランクフルト
国際書籍展視察旅行報告

毎年フランクフルトで行われる。国際書籍展のシンボルカラーは、今年は黄色です。年々盛大になり、今年の

第29回展は、入場者も数十万になると聞きました。我々洋書輸入協会主催の視察団も、第8回目迄、

1. 理事会報告…………… 1	4. Book Review No.48…………… 4	7. 来日外人名簿…………… 6
2. フランクフルト書籍展報告 写真1枚…………… 1	5. 会員紹介 日ソ図書株式会社…………… 4	8. 正誤表…………… 6
3. 本の本 No.7…………… 3	6. 海外ニュース…………… 5	総代理店ご案内…………… 6
		10. 広告 (株)南江堂…………… 8



団体で行って居りましたが、今年は、文化厚生の方々の努力にもかかわらず、残念ながら、メンバーを組む事が出来ず、それぞれ分散して行く事になりました。

我々一行四名は、10月8日夜10時30分羽田発エールフランス機にて出発しました。

我が国の書籍輸入業者も、西ドイツのフランクフルトにある国際書籍展事務局より、近年特に評価される様になりました。開催二週間前には、出席業者には一週間通して無料入場出来るパスや、出店業者の案内書を、送られて来る様になりました。又、同展内で、コーヒー・紅茶の無料サービスなどいたれりつくせりです。

さて、我々一行4名、東光堂石内氏、中央洋書前橋氏、白鷗洋書秋山氏、ミロブック鈴木、と紅一点のドイツ語通訳者宮部さん、ははりきって初日の会場に向いました。まず、会場のすべてを取りしきるインフォメーションセンターへ行き、そこから各業者、思い思いに散って行きました。私は、通訳の宮部さんと、5番ホールを目指して行きました。

各出版社とも出店数こそ変わりませんが、ここ2・3年来の世界的不況のせいか、今年は、専門書の新刊が少ない様な気がしました。大変残念に思います。グロスハウスのゲルトハルト・クルツ氏に会いましたが、氏は、西ドイツ出版業会の理事であり、又ブックフェアの常任理事でもあり、とても忙しそうでした。クルツ氏は、この

ブックフェアに日本の出版社も多数参加して居り大変望ましい事であり、又年々参加の増える事を希望すると語って居られました。又、日本の関係者の方々の西ドイツ訪問を、一層望むという事でした。尚、氏は、来年1月に日本に来られる予定だそうです。

さしたる事もしないうちに、早くも時間は過ぎてしまい、第1日は終わってしまいました。

第二日目は、前日と同じく、ホール5番、6番で、取引業者に表敬訪問をしました。場内はむせ返る様な暑さでコート無しですみました。通訳の宮部さんの話では、例年ですともっと寒いのですが、今年は、雨が多かったせいか、フランクフルトはとても暖いそうです。それにしても、場内の異様な雰囲気でした。二人一組のパトロールで、一人は、拳銃、もう一人は、自動小銃をむき出しで、場内を警戒して居りました。それも、5番ホール内だけでも10組位のパトロールでした。世界各国から集って来る人々の為に、西ドイツ政府の取った安全策とていつつ、ホテルに戻り、びっくりしました。テレビでルフトハンザ乗取りのニュース、これは大変な事だと思いました。場内警備の物々しさも、納得いきました。ブックフェアには、アラブ、イスラエルの出版社も参加して居りましたから。何はともあれ、ルフトハンザ乗取りの犯人は、日本赤軍ではない由、我々日本人一同ほっと一安心すると共に、人質の安全を祈りました。翌日の朝のニュースで長崎でバスジャックの一報、驚かされどうしでした。

滞在日数の関係で、仕事もそうそうに切り上げ、次の訪問地モンテカルロに向いました。

モンテカルロは初めてです。そこで、中央洋書の前橋氏と落ち会い、一同4人、楽しい夜の一時を過し、翌日はニースの海岸で過しました。海水パンツを持って来れば良かったとさんざん悔みました。

世界各国の金持ちが集まり海水浴したり、ヨットで遊んで居る光景を見て、なさけなくなり一同、早々、ホテ

ルに引き上げました。

金持ちといっても、スケールが違い、又先程の日本赤軍のハイジャックの時のバングラデシュでの一般民衆の貧困の報道といい、もちろん世界にはまだまだ多数の飢えた人々が居ると思いますが、日本は、何と中庸の国だと思いました。

その翌日は、更に、南に行く事になり、スペインの最南端マラガに行きました。途中、グラナダ、コルドバなどに寄り、マラガに向いました。天気の良い日は、地平線のかなたにアフリカ大陸がうっすらと見えるそうです。ここマラガも、海水浴シーズンの最中、我々一行4名は、全員冬仕度、汗かきかきの海岸散歩、とうとうセーターを脱ぎ、Yシャツを脱ぎ、それでも我慢出来ずにジブラルタル海峡に足を踏み入れ海水浴をしたつもりになって居りました。

今回の旅行は、協会主催でなく、個人旅行になってしまい、大変残念です。来年は、第10回目文化厚生委員長三洋出版社長鈴木氏初め委員全員の努力で、団体でフランクフルトブックフェアに参加出来る様祈って今回の書籍展視察報告を終ります。

(株)ミロ・ブックサービス 鈴木富夫

今回のブックフェア参加者(敬称略)

東光堂	石 内	中央洋書	前 橋
三洋出版	鈴 木	国際書房	稲 垣
白鷗洋書	秋 山	南江堂	高 橋
嶋田洋書	嶋 田	オリオン	八彦沢
UPS	川原・斉藤	ミロブック	鈴 木
洋 販	今 井		

本 の 本 No. 1

Printing and the Mind of Man. (Cassell, 1967) とその邦訳版新刊「西洋をきずいた書物」

八 木 佐 吉

1963年7月にロンドンでInternational Printing Machinery and allied Trade Exhibition という展覧会がイギリスの印刷業者の組合の主催で開かれた。これは毎年開催の同組合の年会を特に活版印刷発明500年に因んだ展示会であったので、印刷機械や関連する要具などのほかにヨーロッパ文明を築いた書物を厳選して陳べた。このとき解説目録を出刊したPrinting and the Mind of Man: A Catalogue Illustrating The Impact of Print on the Evolution of Western Civilization During Five Centuries. がそれである。展覧会のときに荒筋の目録であったのを、のち大増補、というより改めて編集し直して、1967年にCassell 社から同タイトルの大冊を発行した。展陣本はJohn Carter とか Percy H. Muir とか、イギリス当代屈指のビブリオグラファー達の撰定した書物で、1450年代から20世紀前半にいたる、ほぼ500年間に印刷刊行された書物を424項目に分別し、485タイトルを選び出

してある。人それぞれで多少の考えのちがひもあるが、これらのタイトルと説明文を見ていくと、何れもが西洋文明の進歩に影響をおよぼした文献であるということがうなづける書物ばかりである。15世紀中期にヨーロッパで発明された金属鑄造活字による活版印刷創始以来500年にわたって印刷されたどのような書物が、いかに西洋の思想、学芸・技術工業の進歩にあずかって力あったか、文明推進に寄与したかに答えている書誌であり、文化史でもある。洋書を扱う仕事の上では格別に参考となり、知識を拡める道案内のレファレンスブックである。この度のこの本の邦訳版が出た。「西洋をきずいた書物」という標題でそれぞれの章の内容にふさわしい主として現役のライブラリアン達の手で、達意の和訳がなされている。原書と同じようにA4判の大型本で、書影の挿入り、前付52ページ、本文350ページの堂々たる本である。雄松堂刊9800円。

清水英夫・小林一博 共著

「出版業界」

教育社刊 1976年3月25日第1刷

1977年8月15日第5刷

¥ 600 -

最近は出版問題に関する本が数多く刊行されているが、これも出版現象の大きな推移と社会的役割の重要性に基づく結果なのであろう。従って此の本の内容も目次を追って行くと出版業界の現況、近代出版の起源と発達、出版業の特質、流通機構、メディアとしての出版など他の類書とさして変りない。

然し第6章の国際的にみた出版界、及び第7章の出版産業の展望、は面白く読ませてくれる。パブリッシャーズウィークリー並びにブックセラー、或はユネスコ統計年鑑から数々の統計を引用し各国の出版事情を

紹介し、特に著者は世界の出版傾向では資本主義国での大出版社による独占化、国境をさえ越えつつある独占規模の現象がみられ、強力な国際出版資本が形成されつつある事を強調している。本書の末尾の資料編では、雑誌発行状況の推移、出版社別新刊書籍発行点数、戦後30年のベストセラーズ、日本の出版略年表を掲載しており大変興味深く読ませてくれる。

本書はマスコミ学の専門家と実務家との共著であり、産業界シリーズの一巻として刊行されており、一読の価値があろう。(S N)

会 員 紹 介

日 ソ 図 書 株 式 会 社

〒112 東京都文京区水道1-5-16

Tel. (03) 811-9190(代)

ソ連図書の輸入と日本図書の対ソ輸出のために昭和39年に設立されたので、今年で13年目になる。

その間、神田店(神保町角)、大阪営業所、九州営業所を設置、本社を西神田から文京区に移転した。

輸入図書も当初のソ連書オンリーから東欧書へ、またロシア・ソビエト・東欧の言語、歴史、文化、科学工学に関する欧米出版物へと範囲を拡げてきた。

英語はもちろん、独仏語に比しても日本ではまだロ

シア語の読める人は非常に少く、東欧の言語になるとなおさらである。多品種少量販売のお手本みたいな業務で、且は洋書輸入販売につきものの煩瑣な事務手続に泣かされている。今後のソ連・東欧との文化・経済関係の発展に希望をかけ、どこかでわが国文化の向上に寄与しているのだと思って自らなぐさめている次第。

洋書輸入協会へは本年6月の入会。先輩諸会員のご指導を切に願っている。

「米出版業界の今後5年間」

Book Industry Study Group, Inc. という団体が、アメリカの出版業界の過去5年間の実績を分析し、今後1981年までの5年間の予測を行って、この11月1日に発売された“Book Industry Trends—1977”という333ページの本にまとめた。

これによれば、アメリカの出版社の年間総売上高は、1972年から1976年の間に40%増加したが、1976年から1981年までの間にさらに44.2%増加し、総計57億ドルに達するであろうとのこと。販売部数は1972年から1976年までに0.5%減少したが、1976年から1981年にかけては4.1%増加し、14億部になると予想されている。

ハードカバーの書籍は、1972年には出版社の総売上高の66.9%、総販売部数の27.5%を占めていたが、1976年にはそれぞれ63.3%、26.1%に減少し、さらに今後5年間には売上高の61.8%、部数の25.2%にまで減少する。

教科書は、1972年には売上高の30.9%、販売部数の27.2%を占めていたが、1976年には売上高の30.4%、販売部数の24.7%に減少し、さらに1981年にはそれぞれ23.5%、18.7%にまで激減する。

小売り書店の売上高は過去5年間に60.6%、販売部数は10.4%伸びたが、今後もそれぞれ50.5%、11.0%伸びる。

図書館、学校、研究機関などの年間図書購入額は、過去金額は17.6%伸び、部数は16.6%減少したが、今後金額は21.1%増大するが部数はさらに17.8%減少しよう。

このほかブッククラブの消長、製作コスト、消費者の動向などの分析されている。

(Publishers Weekly, 1977年10月31日号より)

「G. ベル社売却さる」

G. Bell & Sons Ltd. の身売りの噂は以前から巷間

に流れていたが、このほど同社の取締役会は同社の出版部門を現在 Evans Brothers のマネージング・ディレクターである Robin Hyman 氏によって新たに設立される会社に売り渡したことを発表した。

Hyman 氏は Evans 社を退職し、11月から発足する新会社 Bell & Hyman Ltd. の取締役会長となる。

Bell 社は1838年にロンドンで George Bell によって創立、代々一族に受け継がれ、現在の社長は創立者の曾孫に当る。中等教育、特に数学の分野にすぐれ、一般書ではチェスや手芸などの趣味書を出している。最近の出版物では、「サミュエル・ペーピスの日記・全9巻」が特筆すべきものであろう。

Bell 社の取締役役三人は、新社の取締役に残ることになっている。

(The Bookseller, 1977年9月5日号より)

「E.E.C. 諸国の固定価格制」

E.E.C.内の書籍業協会とE.C.のスタッフとの間で近く圏内の書籍の固定価格制について話し合いがなされることになっている。これに先だって、E.E.C.諸国の殆んど全部の出版社協会、書籍販売業者協会の代表が、オランダの協会の呼びかけに応じてアムステルダムに集り、E.E.C.独禁法の書籍業に及ぼす影響について討議した。

オランダ、ベルギー、フランス、デンマーク、ドイツ、イギリス、イタリア、アイルランド、ルクセンブルクの各組織により決議が採択されたが、その決議は、本というものは特別な文化的、教育的、社会的役割をもっており、その広範な普及には測り知れない価値があるという信念を表明したものであった。

さらに、従来公衆の利益のために長年にわたって各国において認められてきた、本の出版、配給、値付けに関する協定が、E.E.C.独禁法の観点から脅かされてきつつあることに重大な関心を示し、このような最近の傾向が業界に深刻な経済的打撃を与え、公衆の利益に奉仕する

ことを不可能にし、価格の高騰、部数や種類の削減をまねくことになることを警告している。

決議の要求するところは結局、E.E.C.法からの適用除外である。

(The Bookseller、1977年11月12日号より)

——紀伊國屋書店提供——

来日外人名簿

10月下旬 Mr. John S. McNeil, Chief Executive Officer
and Secretary Treasurer, Annual Review Inc.
" Mr. Richard Charkin, Editor, Oxford Medical
Publications.
" Mr. Robert E. Lambert, Pacific Representative,
Silver Burdett Company

11月上旬 Mr. Ryoji Fukada, Sales Director, Far East,
Associated Scientific Publishers
" Miss Marilyn Malin, Editorial & Managing Director,
Methuen Children's Books Ltd.
" Mr. John von Knorring, Assistant Managing
Director, Chapman & Hall Ltd. & Marketing
Director, Methuen & Co. Ltd.

11月中旬 Mr. Ramon G. Balatbatt, Far East Sales Manager,
Times Mirror International
" Mr. K. D. Kirk, Chairman and Managing Director,
Professional Books Ltd.
" Miss Ruby Oleson, Export Sales Manager, The
University of Chicago Press
" Mr. Charles W. Wheeler, Group Managing Director,
Taylor & Francis Ltd.
" Mr. Stanley A. Lewis, Group Sales & Marketing
Director, Taylor & Francis Ltd.
" Mr. Robert I. Ducas, Times Newspapers of
Great Britain Inc.
" Mr. Thomas Hickey, Manager, Book Issues
Department, Wm. Dawson & Sons Ltd.
" Mr. David N. Campbell, Chef des ventes a

l'exportation, Editions Gallimard

正誤表

Vol.11、No.10 昭和52年10月号

4頁 本の本 No.6 右. 下より6行目入手不能は入手
可能が正当

6頁 海外ニュース 右. 「バンタム社の買収入」は「バン
タム社の買収」が正当

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。お手許
の Agent List にご記入願います。

(株) 南 江 堂 ☎ 811-7234

Rogers, et al. (ed.) : The 1977 Year Book of Medicine
595 pp. (Year Book) ¥7,990

Harvey, et al. (ed.) : The 1977 Year Book of Cardiology
496 pp. (Year Book) ¥8,330

Dausset & Svejgaard (ed.) : HLA and Disease 316 pp.
(Munksgaard) ¥12,600

Anderson & Kissane: Pathology, 7th ed. (in 2 vols.)
2,188 pp. (Mosby) ¥13,430

Di Fiore, et al.: New Atlas of Histology, 2nd ed. 335 pp.
(Lea & Febiger) ¥10,030

Smith & Bruton : A Colour Atlas of Histological Staining
Techniques 192 pp. (Wolfe) ¥4,480

Surgical Techniques Illustrated, Vol. 2, No. 3: Thoracic
Sympathectomy/Selective and Highly Selective Gastric
Vagotomy 83 pp. (Little, Brown) ¥8,750

Lee (ed.) : Pain Management—symposium on the neuro-
surgical management of pain 208 pp. (Williams & W)
..... ¥5,940

Rahimtoola (ed.) : Coronary Bypass Surgery (Cardiova-
scular Clinics Series, Vol. 8, No. 2) ca. 350 pp. (Davis)
..... ¥11,550

Keener (ed.) : Clinical Neurosurgery, Vol. 24 670 pp.
(Williams & Wilkins) ¥11,550

Moss, et al. : Heart Disease in Infants, Children and
Adolescents, 2nd ed. 757 pp. (Williams & W.)
..... ¥20,460

Cooksey, et al. : Clinical Vectorcardiography and Electro-
cardiography, 2nd ed. 759 pp. (Year Book)
..... ¥13,180

Schwartz (ed.) : The 1977 Year Book of Surgery about
525 pp. (Year Book) ¥6,930

Thompson (ed.) : Recent Advances in Clinical Immuno-
logy—1 about 336 pp. (Churchill-Livingstone)
..... ¥6,400

Shibel & Moser: Respiratory Emergencies about 320 pp.
(Mosby) ca ¥5,280

Conway : An Atlas of Cardiology—electrocardiograms and
chest x-rays 436 pp. (Wolfe) ¥7,680

Nyhus & Wastell (ed.) : Surgery of the Stomach and
Duodenum, 3rd. ed 788 pp. (Little, Brown)
..... ¥16,480

Chung : Principles of Cardiac Arrhythmias, 2nd ed. 775
pp. (Williams & Wilkins) ¥16,330

Hoppenfeld : Orthopaedic Neurology 131 pp. (Lippincott)
..... ¥4,950

Newton & Potts : Radiology of the Skull and Brain,
Vol. 3—Anatomy and Pathology about 512 pp.
(Mosby) ca ¥17,160

(株)ユー・エス・エシアテック カンパニー
☎ 502-6471

The New York Academy of Sciences.

(1978年分よりすべて航空貨物(Air Cargo)扱となります)

Knowledge Industry Publications, Inc.

Annual Review of Information Science & Technology.

Proceedings of the ASIS Meeting.

丸 善 (株) ☎ 272-7211

Ashley, D. J. A.—Evans' Histological Appearances of
Tumours. 3rd ed. '77. 896 p. (Churchill-Livingstone)
..... ca ¥25,600

Heitzman, R. E.—The Mediastinum : Radiologic correla-
tions with anatomy and pathology. With 598 illus.
'77. 384 p. (C. V. Mosby) ca ¥13,400

Thompson, R. B.—Disorders of the Blood : A textbook
of clinical hematology. '77. 830 p. (Churchill-Living-
stone) ca ¥19,200

Commonwealth Agricultural Bureau, England

New Renew.

Forest Products Abstracts (E)
..... M ¥26,600 (¥39,000)

Rural Development Abstracts
(E) Q ¥15,200 (¥22,800)

Rural Extension, Education and
Training Abstracts (E) ... Q ¥15,200 (¥22,800)

Social Science and Technology
Abstracts (E) Q ¥13,300 (¥20,900)

Rice Abstracts (E) M ¥17,100 (¥27,300)

Soyeban Abstracts (E) M ¥13,300 (¥20,900)

Technology Clearing House Inc., U.S.A.
New Technology Index (A) .. Q ¥34,900

改訂第7版

〈アンダーソンの病理学〉

Pathology, 7th ed. (in 2 vols.)

by
W.A.D. Anderson
John M. Kissane

Andersonの“Pathology”は、最も権威のある病理学書として、30年経過した今も卓越した評判を堅持しています。この名著が、6年ぶりに大巾に改訂され、第7版として今秋刊行されました。

病理学における欠くべからざる情報を二巻に網羅し、前半の18章は疾患の基礎的メカニズムを取扱い、後半30章は、系統的・専門的病理学を探究しています。

新しい第7版では、共編者としてKissane教授を迎え、加えて世界的第一人者で占められた50名もの執筆陣（うち15名は新執筆者）によって内容の充実が図られています。

新版では、“Immunopathology”、“Geographic Pathology”の章が新たに加わり、また、“Nervous System”、“Skeletal Muscle”、“Male Genitalia”、“Non-tumorous and Tumor-like Conditions of Bone”の章などは新たに書き換えられています。さらに模範的な技術、必要なデータ、また組織化学、細胞生物学、超微細構造に関する資料が十分に盛り込まれています。

1977
2,188 pages
2,320 illus.
¥13,430

With 720 life-sized colour photo.

〈人体解剖カラーアトラス〉

A Colour Atlas of Human Anatomy

by
R.M.H. McMinn
R.T. Hutchings

抽象化のむずかしい解剖学の学習に当っては、図譜がぜひとも必要である。従来の優れた解剖学図譜は、いずれも人の手により描かれた字義通りの図譜である。写真を集録して作成した図譜も皆無ではないが、一つの図に種々の複雑な要素を詳細に盛り込める手書きの図譜に比べると、内容的にものたりないものに終わっている。しかし、誤りが少ないこと、またリアリティという面からすれば、写真の方が優れているのは当然であるから、内容不足を克服した写真による図譜の出現が待望されるのである。本書は、この願望を充たしてくれた写真だけによる初めての解剖学図譜である。

本書には類書にない優れた点がいろいろ認められるが、特に次の3つを挙げたいと思う。第1に、写真の数が豊富で、全身がほとんどカバーされている。しかも、部位別に内容の程度差が少なく、バランスがよくとれている。第2に、写真が美しい。第3に、そしてなによりも称賛したいのは、卓越した解剖技術である。華麗さはないが、堅実な解剖であり、しかもその底に一種の形態学観がにじみ出ている。そのためか、図譜全体に統一ある気品がただよい、写真による図譜に通弊の不必要ななまじさが感じられない。

（東京医科歯科大学医学部・教授 佐藤達夫抄訳「人体解剖カラーアトラス」まえがきより）

1977
352 pages
¥15,000
（日本語訳つき）

改訂第4版

〈ディフィオーレの組織アトラス〉

Atlas of Human Histology, 4th ed.

by
M.S. Di Fiore

すでに、全国の大学から「指定図書」、「指定教科書」に加えられて久しく、その内容は絶大な評価を得ております。114枚のカラー写真を含む豊富な図版をわかりやすく見せ、医学生への座右の書となっています。

Contents: Epithelium/Connective Tissues/Blood/Muscle Tissue/ Nervous Tissue and Nervous System/Cardiovascular System/Lymphatic Organs/Integument/Digestive System/Excretory System/Endocrines/Male Reproductive System/Female Reproductive System/Organs of Special Sense and Associated Structures/Index

1974
252 pages
207 fig
¥4,760

日本総代理店 南江堂洋書部

本店 113 東京都文京区本郷3-42-6・振替口座東京2-149・電話(811)7234(代表)
支店 604 京都市中京区寺町通御池南・振替口座京都 5050・電話(221)7841(代表)

昭和52年12月

通巻第128号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重

〒103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル302号室 ☎ 271-6901

〒530 関西支部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル ☎ 371-5329